



# しぶき 飛沫を浴びて



「言ひおほせて何かある。」

校長 重村 恭彦

先日、2学期の開始式を実施しました。開始式の日には、すでに処暑を迎えていましたが、まだまだ猛々しい暑さが続く季節です。生徒にはエアコンの効いた教室に居てもらい、校内放送にて開始式を実施しました。熱中症対策であったことは言うまでもありません。

しかし、もう一つねらいがありました。動画によるオンライン配信も可能でしたが、敢えて音声のみの校内放送としました。発信する情報を極少化することで、受信者である生徒側に余白を残し、余白を残すことで生徒たちに自由に考えたり、想像したりして欲しいと考えたからです。音声のみの校内放送を選択したねらいは、ここにあります。

右上の表に示した通り、コンピュータで扱われる情報量で比較したとき、5分程度の放送原稿が3KBなのに対し、同じ5分程度でも、動画の場合、その6万倍の情報量にあたる180MBになります。動画は、この圧倒的な情報量の差により、伝えたいことを誤解のないように伝えたり、分かりやすく伝えたりするという点において大きな力を発揮します。一方、受信者が自由に想像したり、考えたりする余白を与えないという側面も持っています。例えば、音声のみで「おじいさん」と表現しただけであれば、自分の体験を踏まえて、“お洒落な初老のジェントルマン”をイメージしたり、“介護ベットに仰臥している末期癌の祖父”を思い出したりする余白を、私たち受信者に与えてくれます。ところが、動画で“恰幅が良く、豊かな髭を蓄えた白人の高齢男性”が映し出されたら、故郷に住む祖父を思い出したり、シャーロック・ホームズのような瘦身の英国老紳士をイメージしたりすることは難しいでしょう。

蕉門十哲の一人で、長崎（現長崎市興善町）出身の向井去来の著書『去来抄』の中に、松尾芭蕉の有名な次の言葉が残されています。

「言ひおほせて何かある。」—— 物事を言い尽くしてしまったら、後に何が残るだろうか。

私自身、長年、授業づくりに腐心してきました。その試行錯誤の中、「言ひおほせて何かある（すべて説明し尽くしてどうするんだ）」と自問し続けてきたことについては、間違いではなかったと今、確信しています。生徒が考える余地、生徒が活動する余地、生徒が創意工夫する余地等々、余白を残すことの教育的意味を自らの体全体で感受してきたからです。

今、社会全体が分かりやすさを過度に求め、結論を性急に求め過ぎていないか心配しています。分かりやすさを求め、結論を急ぐあまり、物事を単純化し過ぎる傾向にないかということをお心配しているのです。なぜならば、分かりにくさ、面倒臭さを引き受け、結論を急がずに話し合いを重ねることこそが肝要だと感じているからです。

そもそも人間は単純ではないし、その単純でない人間が作っているものの一つが社会ですから、当然社会が単純なはずがありません。混迷の度合いを深める現代社会において、このような人間観、社会観を生徒たちに育み、異なる意見であっても粘り強く話し合うことの価値や、異なる他者を認め、包摂し、共生していくことの意味を考え続けることができる、そんな人づくりが、強く要請されているのだと私は理解しています。

以上の考え方を踏まえて、今回、音声のみの校内放送にて2学期の開始式を実施しました。言い尽くし過ぎないように、余白を意識しながら、敢えて生徒にモヤモヤ感を抱かせるような取組も大切にしていきたいと思えます。

引き続き、苓岐高校の取組に御理解、御協力をよろしくお願いします。



▲ 伸展  
(事務室横)

## 1日目(7月28日)日高城・名護屋城・医王城

### ○日高城・・・唐津市

山頂で曲輪(くるわ)を確認できました。山にあるピンクのマークを目印に、方位磁針とスマホのGPS、縄張り図を参考にしながら下山しました。

### ○名護屋城・・・唐津市

近世城郭なので、石垣などから当時の様子をうかがい知れました。

### ○医王城・・・松浦市

鷹島にあります。主郭まで上がり堀の深さに圧倒されました。地図で海や谷の位置を確認し、どう身を守るか、という視点で見学しました。



## 2日目(7月29日)籠手田城・梶谷城・直谷城

### ○籠手田城・・・平戸市

松浦党が築城した山城で、主郭は円形。壱岐の生池城や高津城、帯田城、風早城なども円形です。堀の幅や深さをじっくり見学しました。

### ○梶谷城・・・松浦市

近世城郭への過渡期の城であるため天守閣が造られ、そこから伊万里湾を見張れることを確認しました。

### ○直谷城・・・佐世保市

自然の岩などを巧みに利用した守りの堅い山城に見えました。



## 3日目(7月30日)箕坪城

### ○箕坪(みのつば)城・・・平戸市

修験道で有名な安満岳(やすまんだけ)のそばにある288mの城山に築城された箕坪城。1時間弱で山頂の曲輪に入れ、生月が望めました。見どころの石塁を確認し、その迫力に感動しました。



○島瀬美術館で観覧した「発掘された日本列島2025」では、日頃お世話になっている長崎県埋蔵文化財センターの方が、発掘調査している早岐瀬戸遺跡のパネルも展示してありました。

歴史学専攻

夏季島外巡検

## 4日目(7月31日)針尾城

### ○針尾城・・・佐世保市

真珠湾攻撃の暗号電文「ニイタカヤマノボレ1208」を中継したとされる針尾送信所の麓の丘にあります。



針尾城は登るというより入る、といった山城でした。北側に海があり、南側の防御を固めるため二重の空堀が配されており、主郭も円形であることを確認できました。



### 追記

熱き思いで乗り越えた貴重な4日間の体験を文化祭で報告する予定です。





# 中国語専攻・上海中国語研修

(期間:7月21日~8月1日)

目的: ① 中国語によるコミュニケーション能力の向上を図る。  
 ② 将来の本県と中国との友好交流を担う人材を育成する。  
 対象: 県内20名の推薦合格者(本校コース生 7名参加)

1日目



結 団式で参加者20名が対面。他校生と二人部屋での寮生活が始まる。



2日目



世 界各国からの留学生とともに上海外国語大学で授業を受ける。(平日午前は90分×2コマの授業)



3日目



日 本駐上海総領事館・無印良品・内田洋行を訪問。コミュニケーション能力と自分の目で見ることの大切さを痛感。



10日目



昨 年度本校で講師をされていた戴先生との再会!!



11日目



最 後の授業とテスト・閉講式及び市内研修に向かう。

でんしぼう  
(田子坊)



4日目



事 前テストで分けられたクラスで、授業を熱心に受ける生徒たち。授業は、英語と中国語で進められる。



9日目



光 明中を訪問し、古琴体験やAIについて発表を行う。



12日目



上 海外国語大学を出発し、日本に帰国。修了証を手に、ほっとした表情です。

5日目



寮 はいつも国際交流の場(マカオの中高生との交流)



8日目



県 教委の方々と発表や座談会を行い、上海での学びを共有。



7日目



「ザ・上海」ルートを巡り、またもや景色と人の多さに圧倒。



6日目



バスで蘇州へ。庭園や運河など古代中国の風景や霊視に圧倒される。

## ◆ 各部活動報告

### 【サッカー部】

サッカー選手権大会離島地区予選(8/4、5、7)  
vs五島連合 2-2 vs上五島 5-2  
vs対馬 0-0 県大会進出

### 【女子卓球部】

佐世保地区新人選手権(8/2、3)  
個人戦 3回戦 進出 2名  
団体戦  
予選リーグ vs佐世保西 1-3 vs清峰 0-3  
団体リーグ vs佐世保商業 1-3

### 【男子卓球部】

佐世保地区新人選手権(8/2、3)  
シングルス 4回戦進出 2名  
ダブルス 横山・山野 1-3 佐世保工業 ベスト16  
団体戦  
予選リーグ vs佐世保南C 3-1  
vs佐世保工業B 3-0  
決勝トーナメント1回戦 vs清峰 3-0  
準決勝 vs鹿町工業A 0-3 ベスト4

### 【陸上部】

佐世保地区新人戦(8/2、3)

#### 【男子総合3位】

男子100m 1位 福原悠吾  
男子200m 1位 福原悠吾  
男子5000m 2位 清川恵介  
男子400mH 1位 主藤響  
男子4×100m 4位 中上・福原・主藤・鳥巢  
男子4×400m 4位 主藤・福原・赤木・永田  
男子走高跳 2位 永田直大  
男子走幅跳 2位 永田直大  
男子やり投 4位 鳥巢銀河

#### 【女子総合3位】

女子400m 4位 長畑美音  
女子800m 3位 土肥ののか  
女子1500m 2位 土肥ののか  
女子1500m 3位 横山蘭  
女子3000m 2位 木下怜南  
女子3000m 3位 横山蘭  
女子3000m 4位 末永安希  
女子4×400mR 4位 岩永・土肥・長畑・横山

### 【男子バレー部】

長崎県協会長杯(8/7)  
vs諫早農業 0(19-25 22-25)2  
vs瓊浦 0(22-25 23-25)2

### 【女子バレー部】

長崎県協会長杯(8/7)  
予選グループ戦  
vs長崎西 2(25-11 25-12)0  
vs長崎女子商業 2(25-15 25-14)0  
代表決定戦  
vs清峰 0(7-25)1

## ◆ 行事予定(8/29現在)

9/21	日	
22	月	中間考査(2年) 学年末考査(3年)
23	火	【秋分の日】
24	水	中間考査(1、2年) 学年末考査(3年)
25	木	
26	金	↓ 定時退校日
27	土	
28	日	
29	月	考査返却(午前)、自学(午後)
30	火	
10/1	水	受納式・後期自治委員任命式
2	木	LHR(人権同和教育) 短縮日課 教育実習(~29)
3	金	第2回英検一次(放課後)
4	土	
5	日	
6	月	令和8年度入学選抜合同説明会 (中学校教員向け)
7	火	競技大会 各種専門委員会
8	水	自動車学校説明会(3年) オープンスクール② 学校生活アンケート配布
9	木	共通テスト100日前集会(3年) 面談デー
10	金	↓ 短縮日課
11	土	進研記述模試(3年)
12	日	
13	月	【スポーツの日】
14	火	月曜日の時間割 授業互換週間(~11/14)
15	水	高大連携+進路ガイダンス
16	木	LHR(人生の達人セミナー)
17	金	
18	土	ウルトラマラソン
19	日	
20	月	